

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
公会計事業： 造林費

1 主な事業内容

- ・県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・市町村や団体（森林組合や林業事業体等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	621,530	583,522	621,424	△6.1%	6.5%
人件費	146,746	140,862	161,105	△4.0%	14.4%
物件費等 ※	297,239	275,598	288,458	△7.3%	4.7%
物件費	184,685	214,906	192,213	16.4%	△10.6%
維持補修費	69,795	12,479	42,798	△82.1%	243.0%
減価償却費	4,625	2,863	2,607	△38.1%	△8.9%
移転費用 ※	100,273	101,823	116,611	1.5%	14.5%
補助金等	100,273	101,823	116,611	1.5%	14.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	15,993	19,953	19,126	24.8%	△4.1%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	15,993	19,953	19,126	24.8%	△4.1%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 605,538	△ 563,570	△ 602,298	6.9%	△6.9%
臨時損失	344	1,157	120	236.3%	△89.6%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 605,882	△ 564,727	△ 602,418	6.8%	△6.7%
財源	115,106	116,899	125,905	1.6%	7.7%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	115,106	116,899	125,905	1.6%	7.7%
本年度差額	△ 490,776	△ 447,828	△ 476,513	8.8%	△6.4%
一般財源充当調整額	655,009	704,178	653,271	7.5%	△7.2%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,033,639	1,044,148	1.0%	固定負債	3,969,920	3,673,470	△7.5%
有形固定資産	758,879	777,387	2.4%	県債	3,900,567	3,589,437	△8.0%
事業用資産	758,879	777,387	2.4%	長期未払金	-	-	-
土地	730,093	751,088	2.9%	退職手当引当金	69,353	84,034	21.2%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,262	△ 28,262	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	133,670	133,790	0.1%	流動負債	217,572	258,949	19.0%
工作物減価償却累計額	△ 104,978	△ 107,585	2.5%	県債	208,261	247,525	18.9%
その他	95	94	△0.5%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	9,312	11,424	22.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	274,760	266,762	△2.9%	負債合計	4,187,492	3,932,419	△6.1%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	△ 3,153,853	△ 2,888,270	8.4%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	1,033,639	1,044,148	1.0%
資産合計	1,033,639	1,044,148	1.0%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、維持補修費が 0.3 億円（ 243.0 %）増加しています。要因としては、植生保護柵設置等の森林の維持管理を行う費用が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 7.5 億円で、資産の 71.9 %を占めています。そのほか、無形固定資産が 2.7 億円、工作物が 0.3 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 38.4 億円で、負債の 97.6 %、退職手当引当金が 0.8 億円で 2.1 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

－

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、無形固定資産が 0.08 億円（ 2.9 %）減少しています。要因としては、分収林契約の満了による地上権の抹消が進んだためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。